

「慢性肝障害患者における非代償性肝硬変への進展、及び慢性肝不全の急性増悪（Acute-on-chronic liver failure）に関わる因子の解析（多施設共同研究）」に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター消化器科では、「慢性肝障害患者における非代償性肝硬変への進展、及び慢性肝不全の急性増悪（Acute-on-chronic liver failure）に関わる因子の解析（多施設共同研究）」に参加することになりました。

この研究の目的は、慢性肝障害の患者さんの治療結果を調べて、今でもなお治療に難渋する非代償性肝硬変や慢性肝不全の急性増悪などにどのような因子が影響を及ぼしているかを明らかにすることです。

この研究のため、2012年1月1日より当院消化器科にて通院歴のある慢性肝障害の方のカルテや血液検査、画像検査結果、病理組織結果、治療内容などの調査を行います。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります慶應義塾大学医学部消化器内科に記録媒体にて送付され厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年9月

研究責任者

東京医療センター 消化器科

福原 誠一郎

連絡先 03-3411-0111(代表)